

ツシヤママネコの出産について

令和4年5月15日（日）に、ツシヤママネコの赤ちゃん1頭が生まれました。

母親は「結（ゆい）」、父親は「チョビ」で、性別は現時点では不明です。赤ちゃんの誕生により、福岡市動物園で飼育しているツシヤママネコは、7頭となりました。

ツシヤママネコの飼育下繁殖については、環境省と（公社）日本動物園水族館協会が「生物多様性保全の推進に関する基本協定」に基づいて取り組んでいます。



＜ツシヤママネコの赤ちゃんの誕生の経緯＞

令和4年5月15日（日）午前8時22分に、帝王切開にて出産しました。今回出産したメスは初めての出産です。

子ネコは午前8時30分に呼吸を始め、その後は母ネコの母乳を飲んだり、母ネコを探して鳴いたりするなどの行動が見られました。体重は83gです。母ネコも元気に過ごしています。

妊娠から出産にあたり、岐阜大学 応用生物科学部 動物繁殖学研究室 楠田 哲士 准教授の協力を得て、性ホルモン検査を実施しています。

（両親）

個体No.	愛称	性別	年齢	入園年月日	備考
No.81	結（ゆい）	メス	5歳	令和3年2月22日	平成29年4月27日 当園生まれ
No.96	チョビ	オス	不明 (野生保護)	令和4年1月29日	令和3年5月30日 野生保護

なお、福岡市動物園は、ツシヤママネコの難産時の体制を強化するため、一般社団法人福岡市獣医師会（東田 周三 会長）と協定を締結しています。

※帝王切開に伴う母ネコの体力低下、生まれて間もない子ネコの安全確保のため、園内での撮影、取材の対応はいたしかねますのでご了承ください。

また、子ネコの公開については未定です。

＜参考：ツシヤママネコについて＞

食肉（ネコ）目 ネコ科

体長：50～60cm

体重：3～5kg

平均寿命：野生では約10年、飼育下では約15年

野生分布：長崎県対馬市

性成熟（繁殖可能年齢）：2歳

ワシントン条約：附属書Ⅱ

IUCN レッドリスト：絶滅危惧ⅠA類

